

大会情報・プログラム

大会会場

立命館大学 衣笠キャンパス



〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

交通手段

■ JR・近鉄京都駅

市バス 50/快速 205 にて (約 35 分) 「立命館大学前 (終点)」下車

市バス 205 にて約 35 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分

JR バスにて約 30 分、「立命館大学前」下車

■ JR 円町駅

市バス快速 202/快速 205 にて (約 10 分) 「立命館大学前 (終点)」下車

市バス 205 にて約 10 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分

JR バスにて約 10 分、「立命館大学前」下車

■ 阪急電車西院駅

市バス快速 202/快速 205 にて (約 20 分) 「立命館大学前 (終点)」下車

市バス 205 にて約 20 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分

■ 阪急電車河原町駅 (四条河原町)

市バス 12/51 にて (約 40 分) 「立命館大学前 (終点)」下車

■ 京阪電車三条駅

市バス 15/59 にて (約 30 分・市バス 15 は終点) 「立命館大学前」下車

大会連絡先

〒603-8577

京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学文学部 崎山研究室

崎山政毅

Tel : 075-466-3293

文学部事務室

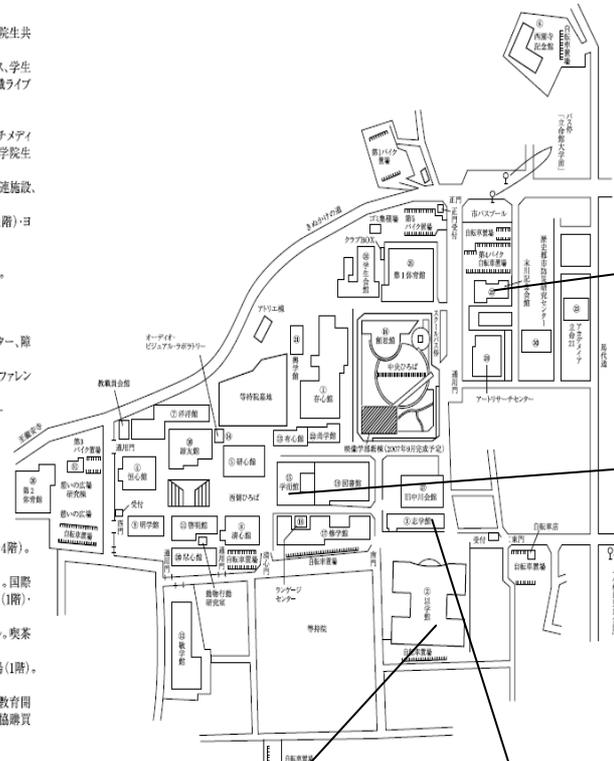
Tel : 075-465-8187

衣笠キャンパス配置図

(2007年4月現在)

(衣笠キャンパス施設案内)

- ① 存心館 ……主に法学部の教室。法学部事務室。マルチメディアルーム。生協ブック&サービス。食堂・住まいがしセンター(地階)。存心館・エクステンションセンター。
- ② 以学館 ……主に産業社会学部の教室。ホール(1階)。産業社会学部事務室。多目的ホール。食堂。フードショップ。理容院。サークルボックス(地階)。
- ③ 志学館 ……生協衣笠センター(地階)。教室。保健課。心理教育相談センター(1階)。
- ④ 恒心館 ……主に国際関係学部の教室。国際関係学部事務室。国際関係研究科大学院生共同研究室(前期・後期課程)(3階)。IRラボ(5階)。個人研究室(4階・5階)。
- ⑤ 研心館 ……教室。キャリアオフィス。研心館・エクステンションセンター(1階)。学生オフィス。学生サポートルーム。スポーツ強化センター(2階)。共通教務課(3階)。進路・就職ライブラリー(地階)。
- ⑥ 西園寺記念館
- ⑦ 洋洋館 ……主に政策科学部の教室。政策科学部事務室。個人研究室(5-6階)。マルチメディアルーム(1階)。情報処理演習室/情報語学演習室。政策科学研究科大学院生共同研究室(前期・後期課程)6階)。
- ⑧ 清心館 ……主に文学部の教室。文学部事務室(1階)。情報処理演習室(2階)地理学関連施設。各専攻共同研究室(3階)。
- ⑨ 明学館 ……国際部衣笠国際教育課・国際協力事業課(1階)。京都国連寄託図書館(1階)・ヨーロッパ審議会寄託図書館・立命館大学国際協力資料センター。教室。
- ⑩ 遊友館 ……教室。生協食堂。コンビニ。
- ⑪ 啓明館 ……文学部学生共研。学芸員課程関連施設。心理学・教育人間学実演実習室。
- ⑫ 数学館 ……教室。
- ⑬ 存心館 ……情報処理演習室/情報語学演習室。情報システム課。
- ⑭ オートビデオアルバムラウンジ ……スタジオ(地階)。編集室。視聴覚室(1階)。
- ⑮ 学雨館 ……図書館サービス課事務室(1階)。大学院生共同研究室。ボランティアセンター。障害学生支援室。
- ⑯ 創思館 ……人間科学分野の研究拠点。独立研究科の教室。独立研究科事務室。カンファレンスルーム。プロジェクト研究室。共同研究室など。
- ⑰ 修学館 ……個人研究室。社系2学部共同研究室など。図書館サービス課事務室。リサーチライブラリー(1階)。ARCオープンリサーチチーム。コア研究センター。人文社会リサーチオフィス。サステイナビリティ学研究センター。
- ⑱ ランゲージセンター ……言語教育企画課(1階)。大学院生共同研究室(2階)。
- ⑲ 図書館 ……カウンター・レファレンスルーム・マルチメディアルーム・新聞閲覧室(1階)。図書閲覧室(2階)。図書閲覧室(3階)。
- ⑳ 尽心館 ……情報処理演習室/情報語学演習室(地階)。個人研究室。
- ㉑ 美学館 ……エクステンションセンター自習室。
- ㉒ 高学館 ……教職支援センター。教職教育課。情報システム課(1階)。個人研究室(2-4階)。サークルボックス(地階)。
- ㉓ アカデミア立命館 ……国際平和ミュージアム/展示室(地階・2階)・事務室(1階)・会議室(2階)。国際平和メディア資料室(1階)。中野記念ホール(1階)。衣笠セミナーハウス/受付(1階)・会議室K201(2階)・宿泊施設(3-4階)。孔子学院(2階)。
- ㉔ 学生会館 ……学友会。中央事務局。特別事業室。サークルボックス。練習ホール。小ホール。喫茶ゆんげ。
- ㉕ 第1体育館 ……入学課。入試広報課。トレーニングルーム。体育講解教室(1階)。サークル道場(1階)。
- ㉖ 第2体育館 ……サークルBOX(地階)。
- ㉗ 田中川会館 ……衣笠キャンパス事務課。映像学部事務室(1階)。映像学部ラウンジ(2階)。教育開発支援課。個人研究室(4階)。高大連携課。情報システム課など(2階)。生協購買部(地階)など。
- ㉘ アリサーチセンター ……閲覧室(1階)。事務室。多目的ホール(2階)。プロジェクト室(3階)。
- ㉙ 末川記念会館 ……事務室・ホール(1階)。会議室(2階)。百年史編集室(3階)。レストランカム(地階)。松本記念ホール陪審法廷(2階)。白川静記念東洋文字文化研究所(2階)。
- ㉚ 歴史都市防災研究センター
- ㉛ 鹿の広場研究棟 ……個人研究室。



末川記念会館
懇親会会場

学而館
幹事会会場

志学館

受付・セッション・自由論題報告会場

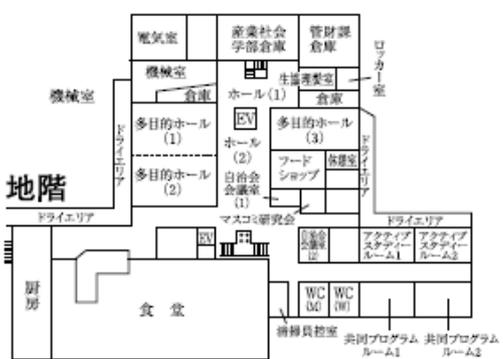
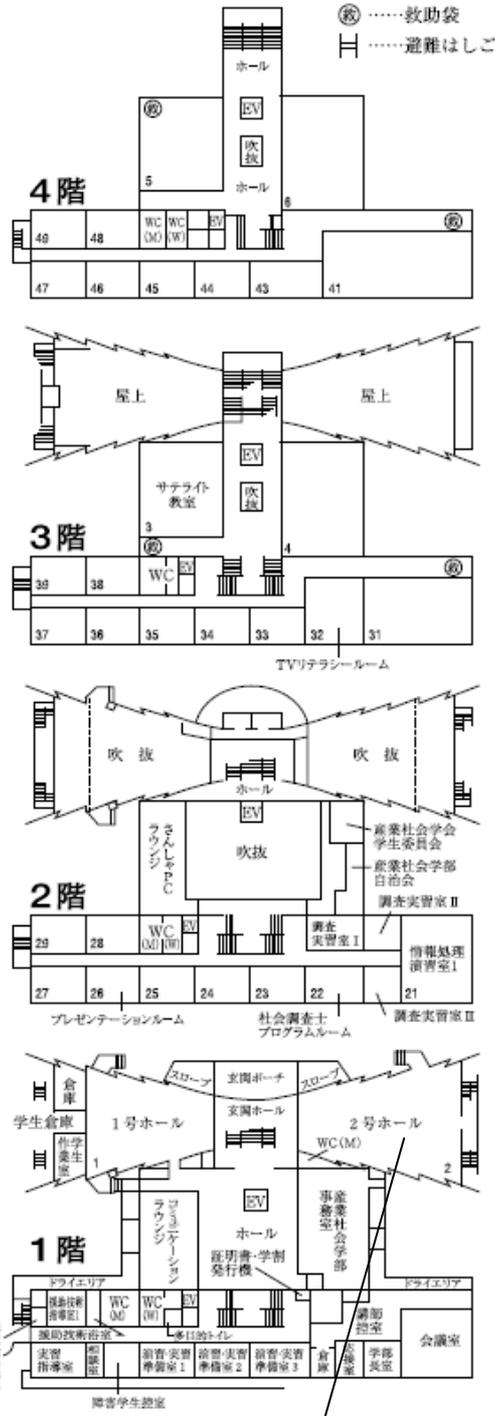
以学館

総会・シンポジウム会場

以学館

階	教室番号	通常定員	机・椅子	マイク	カメラ	映写装置	C/D/V	H/C	RGB入力端子	スクリーン	暗幕
1階	1	951	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	498	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
2階	21	80	机固定椅子可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	23	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	24	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	25	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	26		可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	27	44	可動	○	○	△	○	○	○	○	○
	28	44	可動	○	○	△	○	○	○	○	○
3階	3	354	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	470	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
	31	294	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
	32		可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	33	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	34	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	35	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
4階	5	372	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	470	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
	41	504	固定	○	○	○	○	○	○	○	○
	43	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	44	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	45	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
	46	44	可動	○	○	○	○	○	○	○	○
47	44	可動	○	○	△	○	○	○	○	○	
48	44	可動	○	○	△	○	○	○	○	○	
49	44	可動	○	○	△	○	○	○	○	○	

※映写装置内蔵 (PDP=○、プロジェクター=○、POPとプロジェクター=●、CRTモニター=△)
 ※2号ホールはDVDなし
 ※3号教室=CATV設置、サテライト教室、赤外線受信ワイヤレスマイク
 ※5号教室=CATV設置
 ※21号教室の詳細は巻末の情報教室施設一覧表参照
 ※1号・2号ホール=ピアノ設置



総会・シンポジウム会場

教室利用表

10月12日(金) 幹事会 17:00-19:00 《学而館 2F 第1研究室》

10月13日(土)

	志学館 2F 121	2F 122	2F 123	2F 124	3F 131	3F 132
09:00-11:00 セッション		A 啓蒙の自然 法思想を再考す る	B 福祉国家の国 際比較	C デモクラシ ーをフィールド ワークする	D 自由主義思 想の射程	
11:10-11:55 自由論題	柴田隆行 (平子友長)	沈恬恬 (大貫敦子)	花森重行 (安田常雄)	恒木健太郎 (太田仁樹)	大野光明 (梅森直之)	西角純志 (細見和之)
13:00-14:00	総 会 以学館 2号ホール					
14:10-14:55 自由論題	中倉智徳 (宇城輝人)		見附陽介 (日暮雅夫)	井上彰 (山岡龍一)	堀田義太郎 (高草木光一)	小林淑憲 (鳴子博子)
15:05-17:25	シンポジウム 以学館 2号ホール					

13:00-14:00 総会 《以学館 2号ホール》

18:00- 懇親会《末川記念会館 B1F レストラン・カルム》

10月14日(日)

	志学館 2F 121	2F 122	2F 123	2F 124	3F 131	3F 132	3F 133
10:00-10:45 自由論題	鈴木康丈 (篠原洋治)	箱田徹 (王寺賢太)	山岡健次郎 (田崎英明)	吉山青翔 (伊藤公雄)	大塚雄太 (植村邦彦)	福山圭介 (市田良彦)	
10:55-11:40 自由論題	面一也 (別所良美)	馬場智一 (大中一彌)	山本真理子 (後藤浩子)	渡名喜庸哲 (鶴飼哲)	楠木敦 (原田哲史)	横山尊 (小田川大典)	宇野善幸 (上野成利)
13:00-15:00 セッション		E 「人間」概念 の変容と生命倫 理	F ヒュームと スミス	G マルクス主義 の展開			
15:10-17:10 セッション		H 18・9世紀英 仏における科学 と社会科学	I パトリオティ ズムとナショナ リズムの比較思 想	J 18・9世紀ドイ ツ社会経済思想	K 暴力概念の 変遷		

10月12日

17:00-19:00 幹事会 《学而館 2F 第1研究室》

プログラム

10月13日

09:00-11:00 セッション 《志学館 2F・3F》

A 啓蒙の自然法思想を再考する 《122》

世話人 田中秀夫（京都大学）

報告者 逸見修二（京都大学大学院）・村井明彦（京都大学）・田中秀夫（京都大学）

B 福祉国家の国際比較——イギリス、アメリカの思想と政策を中心に—— 《123》

世話人 保住敏彦（愛知大学）

報告者 名古忠行（山陽学園大学）・小林清一（滋賀県立大学）

C デモクラシーをフィールドワークする——「統治のテクノロジー」の視点から—— 《124》

世話人 齋藤純一（早稲田大学）

報告者 安藤丈将（オーストラリア国立大学）・井上弘貴（専修大学）・藤井達夫（明治大学）

D 自由主義思想の射程 《131》

世話人 森岡邦泰（大阪商業大学）

報告者 佐藤方宣（大東文化大学）・森岡邦泰（大阪商業大学）

11:10-11:55 自由論題報告 《志学館 2F・3F》

ローレンツ・フォン・シュタインの自治理論 《121》

報告者 柴田隆行（東洋大学）

司会 平子友長（一橋大学）

戦時下の手帳についての考察——ベンヤミンの「歴史哲学」に思いを寄せて—— 《122》

報告者 沈恬恬（大阪大学文学研究科文化形態論日本学専攻）

司会 大貫敦子（学習院大学）

国民文学論をめぐる二つの問い——武田泰淳の『風媒花』をめぐる竹内好の批判をめぐる——《123》

報告者 花森重行（日本学術振興会特別研究員）

司 会 安田常雄（国立歴史民俗博物館）

有限責任制を阻害する民主制の意識——『株式会社発生史論』の問題意識——《124》

報告者 恒木健太郎（京都大学大学院法学研究科 COE 研究員）

司 会 太田仁樹（岡山大学）

<脱走>する経験と主体——ベ平連・ジャテックの反軍・反基地運動をめぐる——《131》

報告者 大野光明（立命館大学先端総合学術研究科）

司 会 梅森直之（早稲田大学）

悲劇の系譜学としてのモデルネ——「自然史の理念」によせて——《132》

報告者 西角純志（専修大学）

司 会 細見和之（大阪府立大学）

11:55－13:00 昼食

13:00－14:00 総会 《以学館 2 号ホール》

14:10－14:55 自由論題報告 《志学館 2F・3F》

ガブリエル・タルドの労働概念について 《121》

報告者 中倉智徳（立命館大学大学院先端総合学術研究科）

司 会 宇城輝人（福井県立大学）

A.ホネットの物象化論——承認論による物象化論の再構成について——《123》

報告者 見附陽介（北海道大学大学院文学研究科博士後期課程）

司 会 日暮雅夫（盛岡大学）

自己所有権と平等——レフト・リバタリアニズムの意義と限界——《124》

報告者 井上彰（日本学術振興会特別研究員（東京大学））

司 会 山岡龍一（放送大学）

「ケアの社会化」を再考する——有償化＝分業化の可能性と限界——《131》

報告者 堀田義太郎（立命館大学）

司 会 高草木光一（慶應義塾大学）

J. J. ルソー『社会契約論』は普遍理論だろうか？——人民集会論に焦点を絞って——《132》

報告者 小林淑憲（北海学園大学）

司 会 鳴子博子（中央大学）

15:05－17:25 シンポジウム 《以学館 2 号ホール》

福祉国家・社会国家の思想 再訪

報告者 田中拓道（新潟大学）

保住敏彦（愛知大学）

小峯敦（龍谷大学）

討論者 立岩真也（立命館大学）

司 会 長尾伸一（名古屋大学）

18:00－ 懇親会 《末川記念会館 B1F レストラン・カルム》

10 月 14 日

10:00－10:45 自由論題報告 《志学館 2F・3F》

媒介者としての無知な先生——ジャック・ランシエールにおける平等と主体化——《121》

報告者 鈴木康丈（神戸大学大学院総合人間科学研究科博士課程）

司 会 篠原洋治（慶應義塾大学）

主体は常に導かれる——統治論が包摂するフーコーの啓蒙論——《122》

報告者 箱田徹（神戸大学大学院総合人間科学研究科博士後期課程）

司 会 王寺賢太（京都大学）

「人権の体現者」、それとも「人道のはげ口」！？ 《123》

報告者 山岡健次郎（一橋大学大学院社会学研究科博士課程）

司 会 田崎英明（立教大学）

エレン・H・リチャーズの『正しい生活技術』における社会環境思想 《124》

報告者 吉山青翔（四日市大学環境情報学部）

司 会 伊藤公雄（京都大学）

クリスティアン・ガルヴェの思想——「流行論」における人間と社会—— 《131》

報告者 大塚雄太（名古屋大学経済学研究科院生）

司 会 植村邦彦（関西大学）

ルイ・アルチュセールにおけるヘーゲルとスピノザ 《132》

報告者 福山圭介（一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程）

司 会 市田良彦（神戸大学）

10:55－11:40 自由論題報告 《志学館 2F・3F》

ヘーゲルと正戦論——J・ロールズとの対照を通して—— 《121》

報告者 面一也（立教大学社会学部非常勤講師）

司 会 別所良美（名古屋市立大学）

自然法とノアの法——レヴィナスにおける自然概念（の不在）とその帰結—— 《122》

報告者 馬場智一（パリ第四大学大学院）

司 会 大中一彌（法政大学）

価値対立における合意形成の条件——アメリカ中絶問題への討議倫理的アプローチ—— 《123》

報告者 山本真理子（京都大学大学院）

司 会 後藤浩子（法政大学）

エマニュエル・レヴィナスにおける「作品」概念の多義性の基底 《124》

報告者 渡名喜庸哲（東京大学総合文化研究科）

司 会 鵜飼哲（一橋大学）

創造的破壊と創造的進化——シュンペーターとベルクソン—— 《131》

報告者 楠木敦（北海道大学大学院経済学研究科博士後期課程）

司 会 原田哲史（四日市大学）

優生学と社会事業——第一次大戦後の海野幸徳の転身を中心に——《132》

報告者 横山尊（九州大学大学院比較社会学府博士後期課程）

司会 小田川大典（岡山大学）

学徒勤労働員からアパッチ族の経験へ——戦後文学としての「日本三文オペラ」——《133》

報告者 宇野善幸（立命館大学院先端総合学術研究科）

司会 上野成利（神戸大学）

13:00-15:00 セッション 《志学館 2F》

E 「人間」概念の変容と生命倫理 《122》

世話人 高草木光一（慶應義塾大学）

報告者 皆吉淳平（芝浦工業大学・慶應義塾女子高等学校非常勤講師）・土屋敦（東京大学大学院）

討論者 田中智彦（東京医科歯科大学）

F ヒュームとスミス（スコットランド啓蒙思想研究） 《123》

世話人 篠原 久（関西学院大学）

報告者 古谷 豊（東北大学）

G マルクス主義の展開 《124》

世話人 太田仁樹（岡山大学）・内田博（藤女子大学）

報告者 渋谷正（鹿児島大学）・大村泉（東北大学）・窪俊一（東北大学）

15:10-17:10 セッション 《志学館 2F・3F》

H 18・9世紀英仏における科学と社会科学 《122》

世話人 長尾伸一（名古屋大学）

報告者 隠岐さや香（学術振興会研究員、電気通信大学）・三時眞貴子（愛知教育大学）

討論者 安藤隆穂（名古屋大学）・田中拓道（新潟大学）・福田名津子（一橋大学図書館）

I パトリオティズムとナショナリズムの比較思想 《123》

世話人 鳴子博子（中央大学法学部非常勤講師）

報告者 仲正昌樹（金沢大学）・水野博子（大阪大学）・鳴子博子（中央大学）

J 18・9 世紀ドイツの社会経済思想 《124》

世話人 高柳良治（国学院大学[名]）・原田哲史（四日市大学）
報告者 樽井正義（慶応義塾大学）高柳良治（国学院大学[名]）
討論者 早瀬明（京都外国語短期大学）
司 会 原田哲史

K 暴力概念の変遷 《131》

世話人 常石希望（愛知大学）
報告者 太田明（愛知大学）・田川光照（愛知大学）

学会事務局からの連絡とお願い

本年度大会プログラム、大会報告集、2007 年度年報（第 31 号）をお送りいたします。ただし、会費を現段階で 18000 円以上滞納しておられる方には、年報の送付を一時停止させていただきます。また、大会参加確認用葉書、大会懇親会および弁当注文用振込用紙も共に発送させていただきます。

■ 印刷物の配布について

大会中、報告等で印刷物の配布をされる方は、各自製作の上、報告会場まで直接ご持参ください。受付では一切のコピーをいたしません。ご協力くださいますようお願いいたします。

■ 大会参加費

大会参加費 500 円を受付にていただきます。ご理解のほど、よろしく願いいたします。非学会員の方には大会報告集を 500 円で配布しています。

■ 大会報告集およびプログラムのホームページ掲載

本年度も大会報告集を PDF 形式で学会ホームページに公開しております。その他、大会に関する最新情報も学会のホームページで公開しております。

社会思想史学会のホームページは<<http://wwwsoc.nii.ac.jp/shst/>>です。

大会開催校からの連絡とお願い

■ 印刷物の配布について

大会中、報告等で印刷物の配布をされる方は、各自製作の上、報告会場まで直接ご持参ください。期間中、受付では一切のコピーをいたしません。

■ 懇親会について

10月13日(土)の懇親会は午後18時より、立命館大学末川記念会館B1Fレストラン・カームにて開催されます。懇親会費は5000円です。参加される方は大会参加確認用葉書の該当箇所をチェックの上、10月3日までにご投函ください。また代金は以下の大会開催校の郵便貯金口座に、同封した振込用紙で10月5日までにご入金ください。

郵便振替口座

口座番号：00170-7-426565

名義：社会思想史学会 全国大会開催校

■ 昼食（弁当予約）について

ご希望の方には開催校側で10月13日(土)と10月14日(日)の昼食用として弁当をご用意いたします。価格は各1000円です(税込み)。ご希望の方は振込用紙の通信欄の該当箇所をチェックし、合計金額を上記の口座に、同封した振込用紙で10月5日までにご入金ください。

*したがって、「社会思想史学会 全国大会開催校」への振込金額は、
1000円(1食のみ、懇親会不参加) 2000円(2食のみ、懇親会不参加)
5000円(弁当なし、懇親会参加希望) 6000円(1食、懇親会参加希望)
7000円(2食、懇親会参加希望) のいずれかになります。

■ 大会受付

大会受付は、10月13日(土)志学館入口になります。参加者はまず、こちらの窓口で受付をしてください。